

平成26年度指定管理者運営状況検証シート

県所管課	保健福祉部生きがい推進局長寿介護課
------	-------------------

平成27年3月31日現在


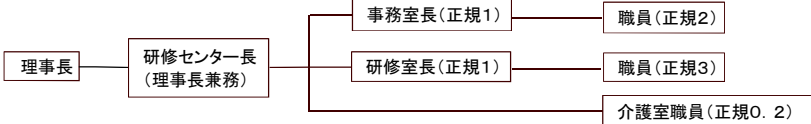
1. 施設名等

施設名 (設置年月日)	愛媛県在宅介護研修センター (平成16年4月1日)	所在地 電話 HP	松山市末町甲9番地1 089-914-0721 http://home.e-catv.ne.jp/e-zaitakukaigo
----------------	------------------------------	-----------------	---

2. 指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人 愛と心えひめ	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	(5年間)
--------	------------------	------	------------------------	-------

3. 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	介護を必要とする高齢者を支えるため、その家族、ボランティアなど一般県民に対して、在宅介護に関する研修等を行うとともに、介護に関する相談、情報の提供等を行う。	施設の外観 
施設内容	第1研修室、第2研修室、宿泊室、浴室等	
指定管理者が行う業務	①在宅介護に関する研修等の実施 ②介護に関する相談 ③介護に関する情報の提供 ④介護にかかわる関係団体等との連携 ⑤その他センターの施設・附属設備等の維持管理等	
施設の管理体制		
利用料金等	利用料金制 <input type="checkbox"/> 採用している <input checked="" type="checkbox"/> 採用していない 前年度からの変更 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし (変更ありの場合、その内容) —	
開館日・開館時間	開館日：年末年始(12/29~1/3)を除く日、開館時間：午前9時~午後5時	

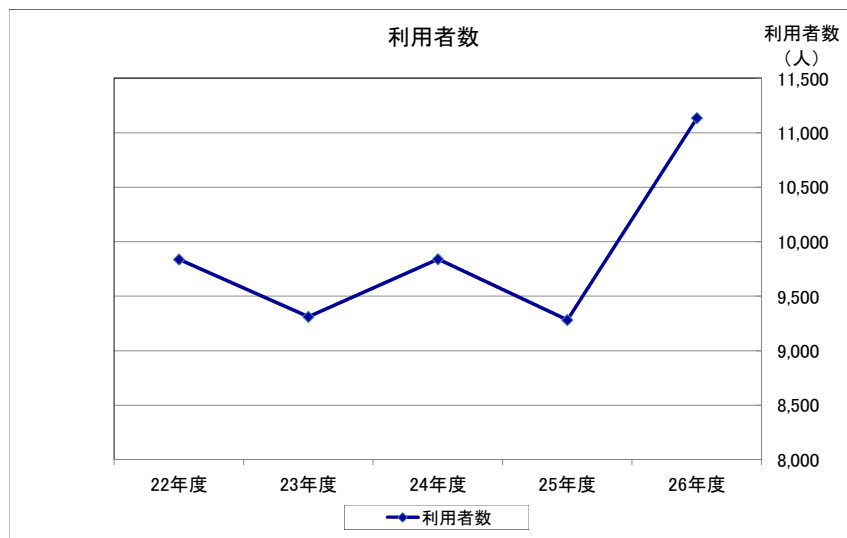
4. 指定管理業務に係る県の委託料(協定締結額)

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
県委託料(千円)	42,546	42,546	42,896	42,896	44,226	44,226

5. 施設の利用状況

(1) 施設の利用者数と利用料金収入

年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	対前年度増減率
利用者数(人)	9,836	9,310	9,838	9,280	11,133	20.0 %
利用料金収入(千円)	—	—	—	—	—	— %



(2) 利用者数、利用料金収入の増減理由

対前年度増減率が±5%以上の場合、その理由

(利用者数)
出前講座、主催研修、見学研修いずれも開催回数の増加等により受講者数が増加したため。

(利用料金収入)

—

6. サービスの質向上に向けた取組み

ア) サービス向上を図る主な取組み

(○は指定管理者制度導入以降、継続的な取組み、☆は新たな取組み、※は利用者からの要望による取組み)

平成26年度の内容	平成27年度の内容(予定含む)
<ul style="list-style-type: none"> ○パンフレット・チラシの作成・配布、ホームページ掲載 ○研修内容等に関するアンケートを実施し、利用者のニーズを検証 ○研修用介護福祉器具の充実、介護関連図書・DVD等の貸出 ☆開設10周年を記念して、「愛称」・「キャッチフレーズ」を公募・決定し披露式典を開催、施設壁面にPR看板を設置 【愛称:愛ケア、キャッチフレーズ:みんなで学ぼう 介護のいろは】 ☆「介護を学ぼう」イメージアップ推進事業:学校での出前授業、学生向け施設見学イベントの実施 ☆アクティブシニア介護ボランティア養成事業:介護ボランティア向け講座・実技・施設見学(砥部町、愛南町) ☆地元地区の回覧版を活用した研修案内 ☆えひめFree Wi-Fiの導入 ※利用者からの要望により、駐車場の案内看板を分かりやすく大型化 	<ul style="list-style-type: none"> ・県下各地での研修会開催のニーズに応え、公民館、学校、老人クラブ等における「出前講座」を積極的に展開 ・広報活動の強化(公民館向け広報・タウン情報誌・マスメディア・一般県民向け等) ・研修受講者の利便性向上のため、週休日(土・日)にも研修会を開催 ・知名度の向上及び受講者の増加を図るため、県・関係機関との連携事業を積極的に推進(アクティブシニア介護ボランティア養成事業への協力)

イ) 利用者からの声への26年度の対応状況

利用者からの評価や苦情・要望の主な内容	利用者からの苦情・要望への主な対応状況
<p>(利用者の評価)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主催研修:充実した内容や多様なテーマを評価する意見が多く寄せられている。 ・出前講座:県下各地で出前講座を開催してほしいとの要望が強い。 ・見学研修:車イスを利用した階段の昇降介助や、福祉用ベットを活用した要介助者体験が特に好評。 <p>(苦情・要望)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①もっと研修内容等をPRしてほしい。 ②センターの場所や駐車場が分かりにくい。 ③主催研修がどういった人を対象としているのかが分かりにくい。 ④申し込みをしても、受講できない時がある。定員を増やしてほしい。 	<p>利用者からの苦情・要望への主な対応状況</p> <ol style="list-style-type: none"> ①ホームページ、マスメディア、福祉団体等を通じた広報、回覧版を活用した地元住民への広報のほか、出前講座・見学研修などへの参加者へのPRなど、あらゆる機会を捉えて周知に努める。 ②センターの壁面に看板を設置するとともに、駐車場看板を大型化した。またパンフレットの案内地図を分かりやすく修正した。 ③主催研修のチラシに、「対象:県民一般(介護職等専門職の方も受講できます。)」と明記することとした。 ④研修室のレイアウトを工夫し、可能な限り希望者の受け入れができるよう努めている。また、多数の受講者が見込まれる研修については、センター外施設の活用も行っている。

7. 26年度実績に係る施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	県の施設所管課の確認・検証意見
<ul style="list-style-type: none"> ・主催研修・出前講座・見学研修とも積極的な広報とニーズに即した実施に努めた結果、利用者数(受講者数)は年間11,133人で、対前年度比120%(昨年度より1,853人の増)と大幅に増加した。 ・研修内容については、受講者の大多数から「満足している」との評価を得ている。 ・出前講座については、市町、社会福祉協議会、公民館や福祉サークルグループなどからの依頼に基づき実施しているが、各地域で開催してほしいとの要望が多いことから、小規模の講座でも積極的に対応している。 ・見学研修については、施設見学や介護体験を行っているが、「介護をするうえで役立った」と好評であるため、今後とも積極的に取組む。 ・当センターの役割や研修事業についてPRに務めているが、引き続き知名度向上と利用促進を図ってきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な主催研修を例年以上に開催するとともに、県下各地での出前講座にも積極的に取り組み、利用者の大幅増につながった。 ・経費節減に努めるとともに、施設・設備の適切なメンテナンスがなされており、安定した運営管理が行われている。 ・利用者のニーズの把握に努めており、可能な限り迅速な対応がなされている。 ・受講者アンケートでも好意的意見が多く寄せられ、利用者の満足度は高い。 ・施設・設備等の老朽化に伴い、修繕費が増加傾向にあるため、優先度を見極めたうえで計画的な予算執行に努めていただきたい。

8. 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

多彩な研修を積極的に展開し、本県の介護の質の向上に貢献している。また、利用者の要望に的確に対応し、円滑かつ安定した運営がなされており、施設も良好に保たれている。今後さらに進展する高齢化を見据え、利用者の満足度の向上と、地域の介護力強化に努めていただきたい。